

単  
元  
名

## 決意の言葉（私たちの3年間と目標）を作成しよう。

○ 中学校（3）年 教科等（特別活動）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

- ・学級や生徒会活動、学校行事を振り返りながら集団力について考え、よりよい社会の担い手となるための目標を自分で決定する力を養う。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- ・話し合い活動を活発化させ、未来に向けての目標を固めるための手本とする。（言語活動）

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的に応じて必要な情報を複数の情報源（書籍資料やタブレット端末）で調べる。
- 整理・分析…課題を解決するために調べたことをまとめ、情報を整理する。
- まとめ・表現・発信…整理した情報をもとに、表現や構成を工夫してレポートを作成し、披露する場を設定する。

○ 学習の展開（全3時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1時	<ul style="list-style-type: none"><li>・今回の課題についての説明。</li><li>・ワークシートを使用し、学級や生徒会活動、学校行事を振り返りながら自分のできたことやできなかったこと、これから身に付けていきたい力を整理する。</li></ul>
第2時（☆） （本時）	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校図書館の図書から興味のある本を選ぶ。</li><li>・学習した成果を披露する場（卒業生を送る会）で発表するのにふさわしい言葉を選び、考えてきたことをグループ意見を交流しながらまとめる。</li><li>・グループで考えてきた言葉を持ち寄って決意の言葉を作成する。</li></ul>
第3時	<ul style="list-style-type: none"><li>・学習した成果を披露する場（卒業生を送る会）で実際に発表を行う。</li><li>・仲間の発表を聞き、自分が社会で生きて働く力をつけるための目標を固める。</li></ul>

(本時 2 / 3 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
グループで決意の言葉(私たちの3年間)を作成しよう。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
2	<b>1. めあての記入</b> グループで決意の言葉(私たちの3年間)を作成しよう。	
10	<b>2. 本時の流れの確認</b> 一度自分たちで考えてきた文章を交流し、ブラッシュアップするにふさわしい本を確認しあう。 例: プリントを回しながら友達の文章を読み、「こんな本はどうだろう」とお互いアドバイスをする。	
15	<b>3. 本を選ぶ</b> アドバイスを参考に本を選び、選んだ本の内容や先人の考え方を参考にしながら自分が考えてきた文章と照らし合わせグループでまとめる。 生徒が参考にした本の例: 「ぐっくる映画のセリフ」(あさのあつこ 監修、鈴木出版) 「伝えよう心にのこる偉人たちの名言」(国土社) 「きみを変える50の名言」(佐久間博 文、汐文社) 「ぼくの、わたしの座右の銘」(教育画劇) 例: 人を感動させ、自分を戒めるための言葉はどんなものだろう。	図書館にある多数の書籍や参考書から、課題を解決するために調べたことをまとめ、情報を整理する。
18	<b>4. グループの決意の言葉を作成する。</b> 例: ブラッシュアップされたみんなのことばや気持ちを持ち寄り、グループの決意の言葉に仕上げしていく。	
5	<b>5. 振り返り</b> ・グループでまとめた決意の言葉をもとに自分のパートや読み方を考える。	・次回にまとめたことを学習した成果を披露する場(卒業生を送る会)で実際に発表を行うことを伝え、気持ちの込めた発表することができるように指示しておく。

図書館活用  
ポイント